



地域金融機関と協調し、受配電盤設備を製造する株式会社上和電機に対し、 総額 10 億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンへの取組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献してまいります。

商工中金（山形支店）は、株式会社上和電機（本社：山形県東置賜郡、代表者：村上 秀樹）に対し、総額 10 億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、七十七銀行、きらやか銀行、東邦銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、受配電盤設備や制御システム等の製造業者です。設計から加工、組立、検査まで一貫して対応、顧客ニーズに応じて小ロットから大ロットまで柔軟に対応しています。

今回同社は、本シンジケートローンで調達する資金を活用し、近年需要が拡大する再生可能エネルギー分野の大規模案件にも取組み、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、事業規模拡大のための資金調達枠の確保が必要と考え、地域金融機関と協調し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの企業価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	10 億円（コミットメントライン）	
アレンジャー兼エージェント	商工中金	4 億 5,000 万円
参 加 金 融 機 関	七十七銀行	2 億 5,000 万円
	きらやか銀行	1 億 5,000 万円
	東邦銀行	1 億 5,000 万円
契 約 締 結 日	2025 年 9 月 16 日	

【株式会社上和電機の概要】

所 在 地	山形県東置賜郡高畠町大字石岡 178-1	資 本 金	3,700 万円
代 表 者	村上 秀樹	従 業 員 数	85 名（2025 年 2 月現在）
業 種	電気機器製造業ほか	設 立	1989 年 4 月